

高精度陶磁器

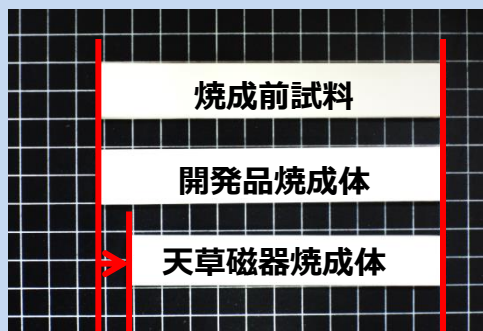
技術概要

焼成収縮が無く、焼成変形が極めて小さい、多孔質の陶磁器材料を開発しました。

技術シーズ

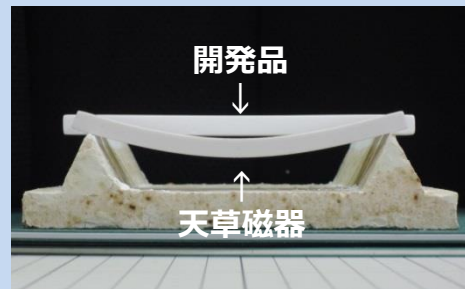
1. 焼成収縮、焼成変形が極めて小さい新しい材料です。

焼成収縮（1300℃）の比較



開発品は焼成収縮がありません。

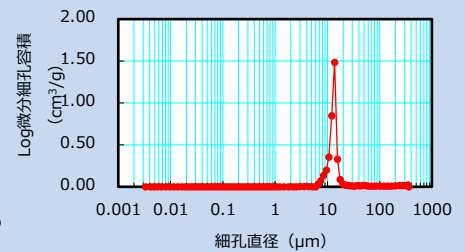
焼成変形試験（1300℃）の結果



開発品は焼成変形がほとんどありません。

2. 非常に小さな孔（0.001～0.03mm）が多く開いた多孔質構造です。

- ・熱伝導率が低く断熱性が高い。
- ・溶液の吸収、吸い上げ、発散性が高い。



試作例



従来の陶磁器では大きく変形する形状例



リードディフューザー スティック



非常に薄い成形体

特許名称：「多孔質セラミックスの製造方法」
特許番号：特許 第6873427号

担当者：蒲地伸明